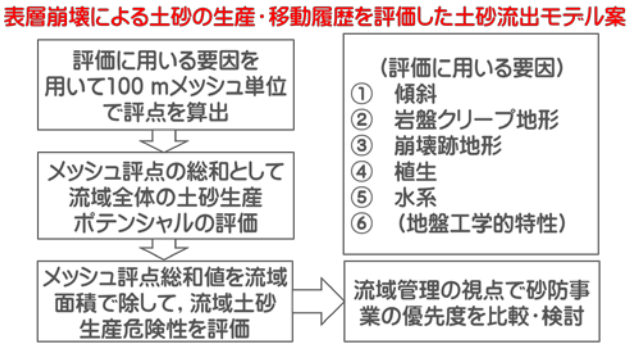
山梨大学大学院総合研究部（工学域）
地域防災・マネジメント研究センター
Disaster and Environmentally Sustainable administration REsearch center, University of Yamanashi

プレス発表資料

令和元年５月２９日
国立大学法人　山梨大学

令和元年度事業計画：早川流域における表層崩壊による土砂流出モデルの開発（新規）

【事業の概要】
(1) 早川流域における表層岩盤のスレーキング特性に関する実験的研究
(2) 地形的指標による早川流域土砂生産危険性評価の検討
(3) 表層崩壊による土砂の生産・移動履歴を評価した土砂流出モデルの開発

【役割分担】
(1) 国土交通省 関東地方整備局 富士川砂防事務所
(2) 山梨大学　（研究協力：帝京平成大学，東電設計㈱）
＊国土交通省が実施する砂防関係事業等における技術的な課題に対して、地域の研究機関に所属する研究者と管理者が、各現場をフィールドにした現地調査等を通し共同して技術研究開発を行い、砂防関係事業等実施上の課題を解決することを目的とする。

早川（大春木）右岸における表層崩壊